

11月号（令和7年11月6日）

川上中学校学校司書 中西 勝

秋の日はつるべ落とし

「秋の日はつるべ落とし」とは、秋は他の季節に比べて急速に日が暮れるさまの形容ですが、11月7日頃から暦の上では、「立冬」。平地では、まだ紅葉が始まったばかりの地域もありますが、地域ごとに秋と冬を行きつ戻りつしながら、少しずつ冬へと装いを変えていきます。



朝晩はかなり冷え込みが強いので、インフルエンザ等に注意して過ごしましょう。

「来館者数を増やそう」～11月：図書委員会目標～

11月は、本を借りた人にスタンプを一つカードに押します。スタンプをたくさん集めるといいことがあるかも…

秋の読書週間 特別貸出(10/30～11/14)

標語「こころとあたまの深呼吸」

一人4冊まで貸出できます。また、クラス毎に来館する日が指定されています。割り当てられた日に来館できない人は、期間中に来館して本を借りてください。

今月のおすすめの本

『**博士はオカルトを信じない**』 東川 篤哉(著)

私立探偵の両親を持つ中学2年生の丘晴人。オカルト好きな晴人は、両親を手伝う中で、怪奇現象と思えるような不思議な事件に遭遇する。”幽霊がやったとしか思えない“——解決の糸口を見いだすため、晴人は謎の発明をする自称・天才発明家の女性博士を訪ねる。異色のコンビが難解な事件に挑む、ユーモアミステリー。